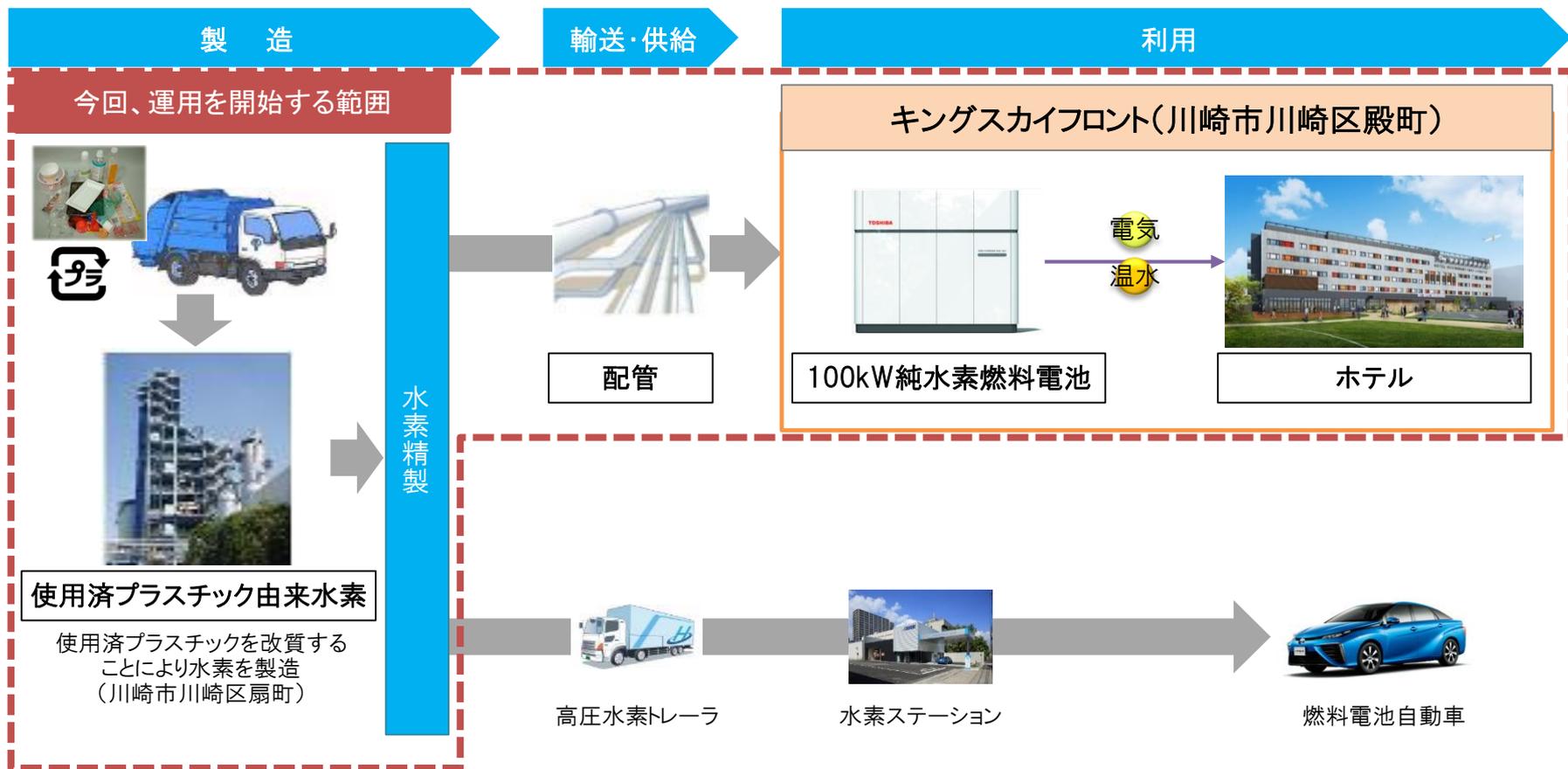


(参考)使用済プラスチック由来低炭素水素を活用した地域循環型水素地産地消モデル実証事業 事業概要

- ・使用済プラスチックを原料として水素を製造し、配管で水素を東急REIホテルに設置された純水素型燃料電池へ供給する。
- ・本実証では、使用済プラスチック由来水素を活用した水素サプライチェーンの実証と、他地域への普及拡大に向けた課題を抽出する。

イメージ図



扇町、殿町地域の実証概要

- 水素をつくる(製造) ⇒ 膜分離設備及びPSA設備の実証:水素純度、回収効率向上に向けた技術検討
- 水素をはこぶ(輸送) ⇒ 配管送給による新規供給先への水素の安定供給、およびCO2削減効果の実証
- 水素をつかう(利用) ⇒ 純水素型燃料電池の殿町地域 商業施設(ホテル)利用でのCO2削減効果等の実証

《イメージ図》



扇町

使用済プラスチック由来水素

配管(水素専用、埋設)

殿町

100kW純水素燃料電池

電気
温水

東急REIホテル